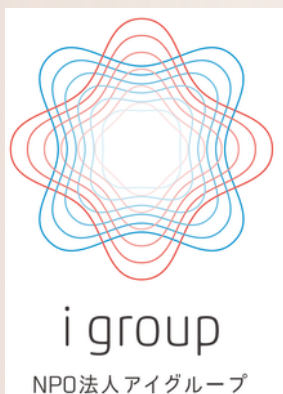


2026.6月号

一人ひとりの一遇を照らし続ける



i group 24

communication



ホーム紹介

福岡 えん

笑顔あふれる誕生日🎂

ホームで迎える初めての誕生日をお祝いしました。「えん」の末っ子である本人のリクエストは、大好きなお肉とお刺身を中心に、誕生日メニューを準備しました。みんなで食卓を囲み、にぎやかな時間過ごしました。食後のケーキタイムではお姉さんたちから代わる代わるケーキを食べさせてもらう場面もあり、照れながらもうれしそうな笑顔を見せてくれました。たくさんの「おめでとう」に包まれ、ホームのあたたかさを感じる素敵な誕生日となりました。これからも自分らしく、充実した毎日を送ってくれることを願っています。



福岡 テンポラリー

お菓子作りに挑戦しました🍪

梅雨の季節を迎え、蒸し暑い日が続いておりますが、テンポラリーでは6名の子どもたちが元気に生活しています。

先日、春日地区で開催されたお菓子作り体験に参加し、初めて梅ヶ枝餅とりんごのケーキ作りに挑戦しました。慣れない作業で途中疲れてしまい、最後の試食までは参加できませんでしたが、地域の方々と交流する貴重な機会となりました。いただいたお菓子は帰宅後に職員へお裾分けする姿も見られました。地域の方々との温かい触れ合いを通して、有意義な時間を過ごすことができました。



福岡 permit

サンリオドームパークへ🎀

5月のイベントでは、BOSS・ZO FUKUOKAで開催されていた「サンリオドームパーク」へ行きました。サンリオ好きの児童たちは大喜びで、みんなでフォト撮影会を楽しみ、笑顔あふれる時間となりました。その後は、VR体験にも挑戦し、それぞれが自分の意思で遊びを選びながら楽しむ姿が見られました。周囲に気を遣う児童が多い中でも、「どうしたらうまく出来るか」を自分なりに考え、行動する様子に成長を感じることができ、職員にとっても嬉しいイベントとなりました😊



ホーム紹介

福岡 LUCK

明日も頑張ろうと思える居場所づくり👉

LUCKでは児童一人ひとりの思いや目標に寄り添いながら、自立に向けた支援を行っています。それぞれの課題に向き合い、学校生活やアルバイトの両立など児童のペースに合わせた関わりを大切に、安心して過ごせる環境づくりに努めています。日々の何気ない会話や関わりを通して、信頼関係を築き児童が前向きな気持ちで成長できるよう支援しています。これからも暖かく寄り添いながら「また明日も頑張ろう」と思える居場所づくりを目指しています💖



北九州 小倉北

畑で見えたいいつもと違う顔🍷

テンポラリー小倉北では、児童1名、職員1名で法人の畑の収穫に参加しました。茎を外す人、掘る人、袋詰めする人に分かれ、協力してじゃがいもを収穫することができました。暑い日でしたので、熱中症対策も行いつつ作業を進めました。収穫したじゃがいもは、児童の希望を聞いてコロケを作りました。「揚げたてが美味しい！」と出来てすぐに食べ始める児童もいました。初参加でしたが、普段見ることのできない姿を見ることができました🔍



熊本 ラブ

イベントで釣り堀へ🎣

5月のイベントでお手の水へ魚釣りに出掛けました。参加した児童たちは、自分で魚を釣る事に挑戦し、釣れた瞬間には大きな歓声や笑顔が見られました。釣った後はお店で魚を調理し、みんなで美味しくいただきました。自然の中で過ごす事でリフレッシュに繋がり普段は体験できない体験を楽しむことができました。また会話も弾み、児童同士や職員との交流を深める貴重な機会となりました。達成感や楽しさを感じながら、充実した一日を過ごす事ができました🌻



ホーム紹介

熊本 庵

春の思い出作り🍓

春風が心地よく感じられる中、子供達といちご狩りに出掛けました。

子供達は、自分でいちごを選び、摘み取る体験を楽しみました。どのいちごが甘そうか考えながら収穫する姿や、「美味しい！」と笑顔で味わう様子が見受けられました。また、ルールを守りながら行動したり、職員や他の参加者と交流したりすることで、社会性や自主性を育む機会にもなりました。自然に触れながら楽しい時間を過ごし、充実した1日となりました✨



熊本 テンポラリーくまもと・2号室

マス釣り体験🐟

「お手みずの森（柿原養鱒場）」へ児童2名と職員2名にて出掛けました。

お店の方に簡単にはレクチャーを受けいざマス釣り！最初に児童の釣り竿に反応が…しかし残念ながらGETならず、2回目には1匹目を釣り上げ、児童も嬉しそうに鱒と一緒に写真撮影。もう1人の児童もなかなか釣れませんでしたでしたがなんとかGETし、こちらも無事写真撮影する事ができました。最後には、釣れた鱒を塩焼きと天ぷらにしてもらい美味しくいただきました。児童も自然の中でリフレッシュできて楽しかったようです。



長崎 inn

みんなでリフレッシュ！！🏃

5月はイベントとして、児童3名、職員3名で佐賀のラウンドワンへ行きました。キャッチボールやアーチェリー、バッティングに挑戦し、2チームに分かれてソフトテニスやバレーボールを楽しみました。カラオケでは好きな歌を歌い、職員と一緒に盛り上がる姿も見られました。今回初めてイベントに参加した児童もあり、スポーツやレクリエーションを通して他児との交流を深めることができました。普段、仕事や学校を頑張っている児童たちにとって心身のリフレッシュにつながる有意義な時間となりました。



小倉北 温泉企画

5月23日、テンポラリー小倉北では日帰り温泉イベントを実施しました。当日は、入居児童4名と退居児童1名が参加し、車2台に分かれて杖立温泉へ出掛けました。そのうち1台は児童が運転を担当し安全運転で目的地を目指しました。それぞれの車内では会話が弾み、一緒に歌を歌ったり楽しい時間を過ごす事ができました😊

杖立温泉に到着すると、まずはみんなで記念写真を撮影しました。笑顔で写真を撮り合う姿が見られ、和やかな雰囲気の中でイベントがスタートしました。温泉では、一人でゆっくりと過ごす児童もいれば、友人同士と一緒に入浴を楽しむ児童もあり、それぞれが思い思いの時間を過ごしました。日頃の疲れを癒しながら、ゆったりとした時間を楽しむ事ができました。

昼食では、カフェに立ち寄り、参加者全員で食事を取りました。食事中も会話が弾み、笑顔の絶えない時間となりました。また、カフェでもみんなで記念写真を撮影するなど、思い出に残るひとときを過ごしました。

今回のイベントでは、温泉で心身をリフレッシュするとともに、参加者同士の交流を深める良い機会となりました。今後も、児童たちがさまざまな経験を通して楽しく成長できるよう、活動が続けていきたいと思っています🔥



こどもの日行事食



5月のこどもの日に、ホームでは入居者の子たちと一緒に行事食を楽しみました。
今年は、みんなが大好きなたこ焼きとたい焼きを準備し、特別な食事の時間を過ごしました。

たこ焼きを前にすると、「たくさん食べたい!」「おかわりある?」と嬉しそうな声上がり、自然と会話も弾みました。たい焼きは串に刺して提供し、「お祭りみたい!」「かわいい!」と大好評。

入居者の子たちは笑顔で頬張りながら、いつもとは違う雰囲気 of 食事を楽しんでいました。

また、こどもの日は、子どもたちの健やかな成長と幸せを願う大切な日です。

季節の行事を食を通して体験することで、日本の文化や伝統に触れる機会にもなります。

「おいしかった!」「また食べたい!」という声がたくさん聞かれ、入居者の子どもたちの嬉しそうな表情に職員も温かい気持ちになりました。

これからも、季節の行事を大切にしながら、入居者の子どもたちが安心して楽しく過ごせる時間を積み重ね、一人ひとりの成長を見守っていきたいと思います。



ホーム長2コマ



子ども達の居場所を守り続けたい🍀

えん・テンポラリー
ホーム長 大石真知子

アイグループに就職し、今年で5年目になります。えん・テンポラリーでホーム長として勤務し、3年目を迎えました。

ホームには、さまざまな事情により家庭で暮らすことが困難な子ども達が生活しています。本来であれば安らげるはずの「家」が、安心・安全な場所であることを経験できなかった子ども達も少なくありません。

えん・テンポラリーで最も大切にしていることは、「安心・安全な場所」が自分にもあることを実感し、「ここなら安心できる」と子ども達に感じてもらうことです。私自身、まだまだつたない経験ではありますが、子ども達は安心できる場所があつてこそ、自分の持っている力を発揮できていると感じています。そのためには、スタッフの日々の丁寧な関わりが欠かせません👉一人ひとりの個性を受け止め、「あなたはあなたのままで良い」という姿勢で接することで、子ども達は自ら一歩を踏み出していきます。そのことを、この5年間で子ども達から教えてもらいました。支援者の役割は、指導することではなく、その子が持っている力を引き出し、信じて寄り添うことだと考えています。ルールで縛るのではなく、お互いの信頼関係を築くことで、「大切な人を困らせたくない」「心配をかけたくない」という気持ちが育まれ、自ら行動を見直せるようになります。

現在の2ホームでは、そのような関係づくりが少しずつ根付いてきています。これは、日々子ども達に向き合っているスタッフのおかげであり、心から感謝しています。今後もスタッフと共に、子ども達が安心して安らげる居場所を守り続けていきたいと思います✨

安心できる居場所をつくるために👐

テンポラリー小倉北・LUCK
ホーム長 井上瑠美

去年の4月からテンポラリー小倉北、今年の4月からLUCKと現在2ホームのホーム長をさせていただいています。

自立援助ホームには、様々な経験や生きづらさを抱えた子ども達が入居しています。一見すると「問題行動」に見える言動も、その背景には不安や寂しさ、これまで育ってきた環境の影響が隠れていることが少なくありません。そのため私は、表面的な行動だけで判断せず、「なぜその行動になっているのか」を考えることを大切にしています。共同生活の中で、ルールや他者との距離感を学ぶ事も必要です。社会に出た時に困らないように、その子に合わせた伝え方を考えながら必要なことは丁寧に伝え続けるように心がけています。

また、自立援助ホームでは、児童一人ひとり必要な支援の形が異なります。同じ対応が全員に当てはまるわけではなく、その時々状況や本人の状態によって関わり方を変えていく必要があります。そのため、職員同士で日々情報交換を行い、「今、その子に必要な支援は何か」を一緒に考えることを大切にしています😊私は、「自立」とは全てを一人でできるようになる事ではないと思っています。困った時に「助けて」と言えること、子ども達が安心して頼れる人を見つけられることも大切な力の一つだと思います。ホームでの生活や関わりを通して、「頼ってもいい人がいる」「一人で抱え込まなくてもいい」と少しずつ感じてもらえるような支援を続けていきたいと思っています。自立援助ホームは、子ども達にとって「ただ生活する場所」ではなく、安心して過ごし、失敗してもやり直せる場所であってほしいと思っています。そして、少しでも「自分で生活していける」という自信に繋がるよう、日々の関わりを積み重ねていきたいです👉



応援してくださる皆様へ 寄付のご案内

私たちの活動は、多くの方々の温かいご支援に支えられています。

より多くの若者たちが安心して暮らせる環境を整えるために、皆様からのご寄付をお願いしております。
ぜひ応援をよろしくお願いいたします。

♡ 進捗や日々の活動の様子はInstagramでも随時更新していきますので、ぜひチェックしていただけると嬉しいです。

Web



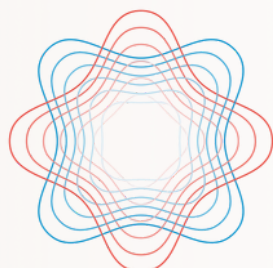
アイグループのホームページはこちらからご覧いただけます。

SNS



公式Instagramは、
こちらから。
ぜひ、のぞいてみてくださいね！

Contact



i group

NPO法人アイグループ

☎ 092-710-0268

対応可能時間 (平日9:00~18:00)

✉ info@npo-aig.jp

🌐 www.npo-aig.jp